

溶岩魚礁の設置やマダイ等の稚魚の放流を行いましたほか、漁業協同組合が行うタコつぼ投入等の事業に対し助成いたしました。

また、赤水漁港に多目的広場を整備するとともに、生見漁港の防波堤の整備を行いました。

次に、商工費について申し上げます。

中小企業の経営基盤の安定を図るため、人材育成に対する支援や情報の提供等を行うとともに、特産品の宣伝・販路拡大等を行い、地場産業の育成に努めました。

また、ソフトプラザかごしまやソーホーかごしまを拠点に新規創業者等の育成支援に取り組むとともに、入居企業等に対し経営面や販路面等の支援を行うインキュベーションマネージャーを増員し、支援体制を強化しましたほか、今後の成長産業分野等における未着手で斬新なアイデアを募集し、その事業化に対し支援を行いました。

中心市街地の活性化につきましては、中心市街地活性化基本計画を推進するため、その中心的役割を担う協議会に対する支援等を行いましたほか、空き店舗を活用したテナントミックス事業を実施する商店街等に対し、助成いたしました。

また、いづろ・天文館の新たなにぎわい創出の拠点とするため、東千石町19番街区の市が換地取得した土地の整備を行う開発事業者を決定いたしました。

商店街の活性化を図るため、頑張る商店街支援事業を実施するとともに、イルミネーションや共同施設の設置、交流イベントへの取組等に対し助成いたしました。

中小企業融資につきましては、国の緊急保証制度に対応した緊急特別対策経営安定化資金を創設いたしました。

新たな観光資源の創出につきましては、九州新幹線の全線開業を見据え、歴史ロード“維新ふるさとの道”の南洲橋・高麗橋間の甲突川左岸緑地を整備するとともに、これにあわせ、彩り豊かな魅力ある鹿児島之夜を演出するため、ライトアップを行いましたほか、その対岸の右岸緑地等を市民や観光客が楽しく周遊・散策できる空間として整備するため、基本・実施設計を行いました。

また、NHK大河ドラマ「篤姫」の放送にあわせ、篤姫館を運営するとともに、県・市・観光関係団体一体となって、関連イベントや広報宣伝など、キャンペー